

HIS でんき × ブランディア 「春の新生活応援キャンペーン」開催！

－ クローゼットと電気の契約を見直し、おトクに新生活をスタート －

電気小売り事業として「HIS でんき」を販売する HTB エナジー株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：赤尾昇平）は、ブランド品の宅配買取サービス「ブランディア」を運営する株式会社デファクトスタンダード（本社：東京都大田区、代表取締役社長：仙頭健一）と提携し、新生活をスタートするにあたり、電気の契約の見直しをされる方、クローゼットの整理をされる方に向けた「春の新生活応援キャンペーン」を 2021 年 3 月 1 日(月)～4 月 30 日(金)まで開催します。



「春の新生活応援キャンペーン」は、特設ページからのお申し込みで「HIS でんき」に切り替えし、不用なブランド品の買い取りのお申し込みを同時に行うことで、電気基本料金が 3 ヶ月無料になり、ブランド品の買い取り額が 10%アップするといった、春の新生活を応援するキャンペーンとなります。

すでに「HIS でんき」をご契約済みのお客様の場合、「ブランディア」にブランド品の買取をお申し込みいただくと、宅配キットを無料でお届けし、買取価格が 10%アップとなります。ブランディアに会員登録いただいているお客様が「HIS でんき」にお申し込みいただいた場合、「ウルトラプラン」、「プライムプラン」の電気基本料金が 3 ヶ月間無料となります。

春の新生活応援キャンペーン概要

- 実施期間:2021 年 3 月 1 日(月)～4 月 30 日(金)
- 申し込み条件専用フォームからのお申し込み
URL : <https://htb-energy.co.jp/ultraprime/cpn20210301.html>
- 特典内容
 - ・「HIS でんき」 既存のお客様で「ブランディア」へ宅配買い取りをお申し込みの場合
: 買取価格 10%アップ + 宅配キット無料
 - ・「ブランディア」 既存のお客様で「HIS でんき」へお申し込みの場合
: ウルトラプラン「プライムプラン」の基本料金 3 ヶ月間無料
 - ・新規お申し込みのお客様で両社への同時申し込みの場合
: 電気基本料金 3 ヶ月無料 + 買取価格 10%UP + 宅配キット無料



報道関係のお問い合わせ先

HTB エナジー株式会社 CX プランニンググループ担当:佐坂

TEL : 050-1748-7112 / メールアドレス : cx@htb-energy.com

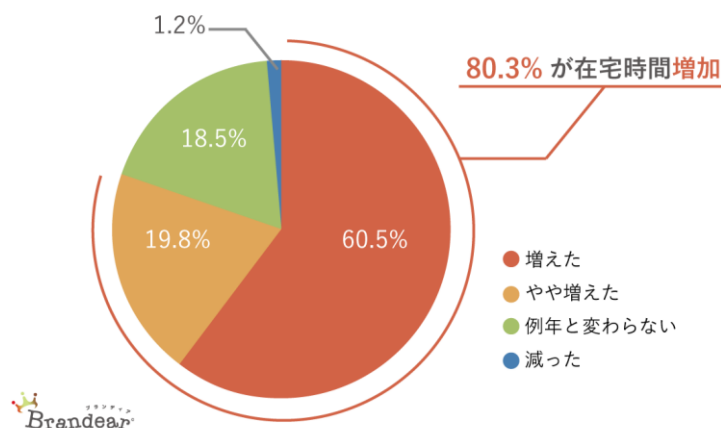
営業時間 : 平日 10 : 00～18 : 30

※共同リリースのため、重複して配信される場合がございます。予めご了承ください。

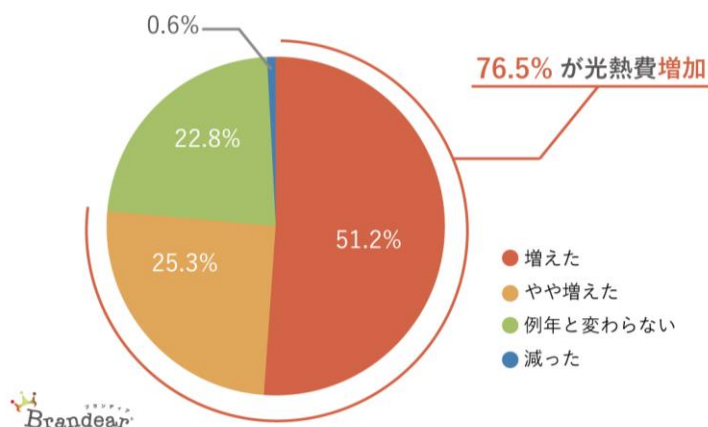
【参考資料：在宅時間の変化による光熱費とワードローブに関するアンケート】

▼80.3%の方は在宅時間が増加し、76.5%の方が光熱費が増えたと回答。最も増えたのは電気代。

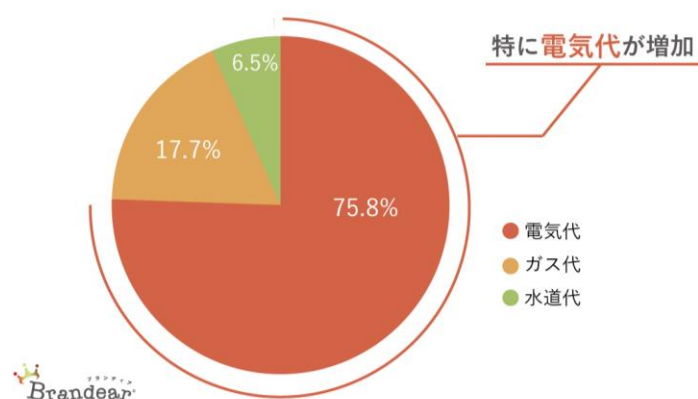
今季の冬は、例年に比べ在宅時間は増えましたか？



今年の冬は例年に比べ光熱費は増えましたか？

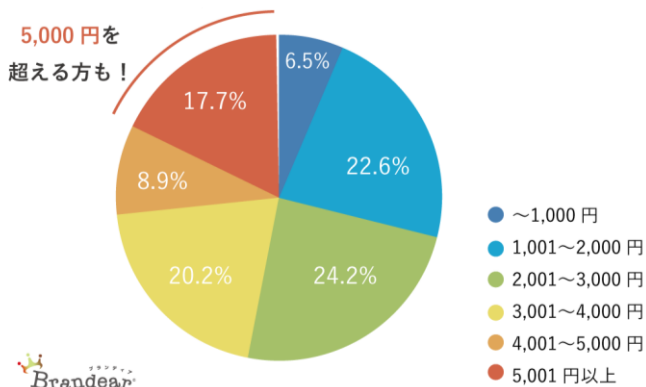


光熱費が増えたと答えた方は、どの項目が一番増えましたか？

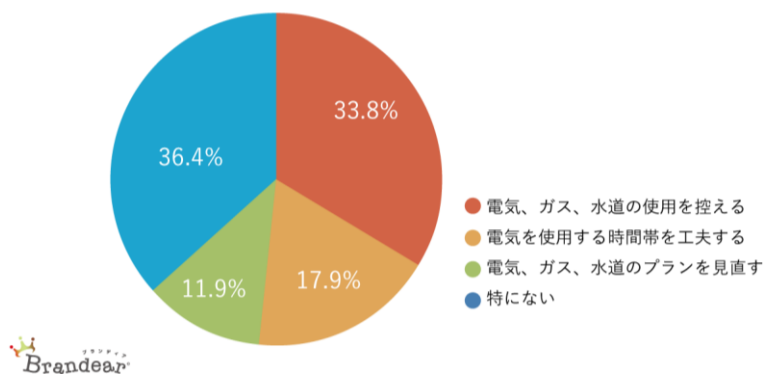


▼光熱費が増加した方は 1,000 円以上の増加が 93.5%。5,000 円を超えて増加した方も 17.7% いる一方、光熱費対策を特にしていない方が 36.4%。

光熱費が増えた方は、例年に比べ、月にいくらほど 増えましたか？

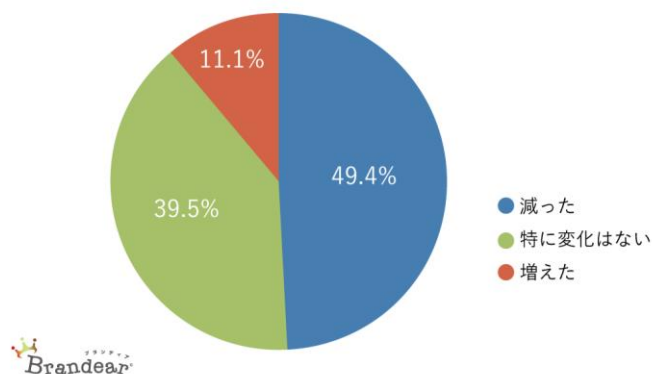


もし、光熱費を節約するために工夫していることが あればお答えください。

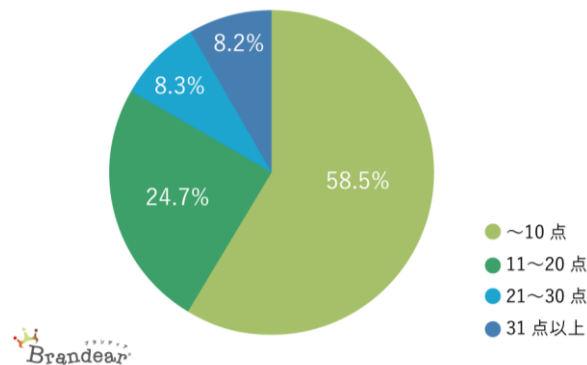


▼昨年から今年にかけて、49.4%の方が所有するファッションアイテムが減少。30 点を超えて所有アイテム が減少した方も。

昨年から今年にかけて、所有するファッションアイテムの 数に変化はありましたか？

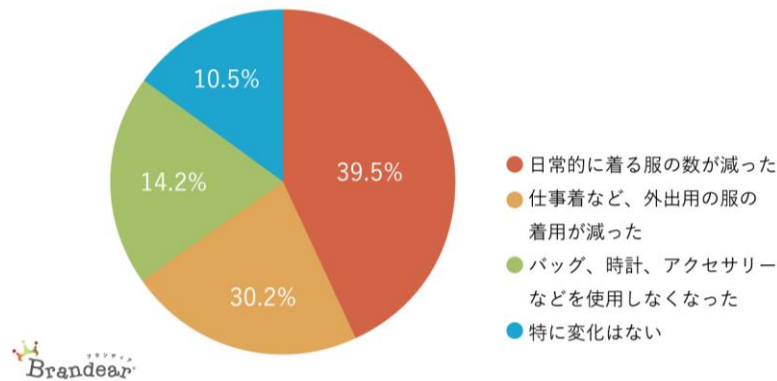


「減った」と答えた方は、どのくらい減ったか教えて下さい。

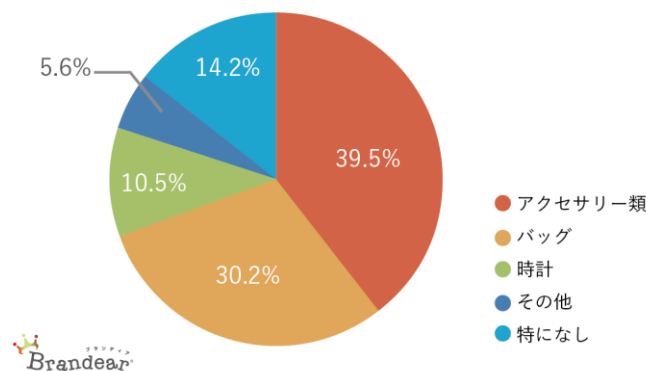


▼43.2%が日常的に着用する服の数が減り、42%が仕事着やバッグなど、外出時に着用するアイテムの使用が減少。特にアクセサリ類(39.5%)、バッグ(30.2%)の使用が減少。

今季の冬は、例年に比べ日常的に着用する服に変化はありましたか？



お家時間が増えたことによって、使用が減ったファッションアイテムがあれば教えて下さい。



◆在宅時間の増加により光熱費は増加し、使用するファッションアイテムの数は減少

光熱費に関して在宅時間の増加により、76.5%の方が光熱費の増加。中でも75.8%の方が電気代の増加と回答。

節約をしている人で最も多い方法は、電気、ガス水道の使用を抑える33.8%という結果。

衣服に関して、在宅時間の増加により49.4%が昨年から今年にかけて所有する衣類の数は減少。

さらに仕事着(43.2%)やバッグ、時計、アクセサリ(22.2%)の使用が減っている。

つまり在宅時間の増加により不用になったアイテムが増加している。

※調査概要

調査日：2021年2月15日(月)～17日(水)

調査方法：インターネット調査

調査人数：162人

調査対象：ブランドユーザー

コロナ禍により、在宅時間が増えたことで新しい生活様式が生まれています。電気料金に対し、こまめな節電を心掛けているが、そこにはストレスが発生しているのではないかと、また外出自粛により不要なファッションアイテムも増加しており、有効活用がされていないのではないかと考え、このたびの「春の新生活応援キャンペーン」実施にいたしました。

今後も生活環境の変化が生まれてくることが考えられますが、安定・安価な「HIS でんき」で、皆さまの暮らしを豊かにし、日々の生活を支えていけたらと考えております。

報道関係のお問い合わせ先

HTB エナジー株式会社 CX ブランニンググループ担当:佐坂

TEL：050-1748-7112 / メールアドレス：cx@htb-energy.com

営業時間：平日 10:00～18:30

※共同リリースのため、重複して配信される場合がございます。予めご了承ください。